平成23年度 三洋半導体 連携大学院 次世代集積回路工学特論/集積回路設計技術 第12回/13回 講義内容のお知らせ

(1) 日時

月.日 (曜日)	7,8時限 14:20-15:50	9,10時限 16:00-17:30
7月7日(木)	宮下	宮下

(2) 場所 群馬大学工学部 総合研究棟501号室

(3)講義概要

"アナログ・デジタル混載回路の要素技術(ADコンバータについて)" "アナログ・デジタル混載回路の要素技術(フィルタについて)" 三洋半導体 宮下 博之

近年のデジタル情報家電の進展により、デジタル信号処理技術は大きく進化しています。その中、デジタル信号処理で扱う音や映像、光といった入力信号は本来はアナログ信号であり、アナログ信号をデジタル信号へ、或いはデジタル信号をアナログ信号へ変換するミックスド・シグナル処理技術も益々その重要性を増しています。このミックスド・シグナル処理技術を支えているのがADコンバータ(ADC)、DAコンバータ(DAC)、フィルタといった回路です。

本講義では、まずADコンバータの基本・概要について触れ、その性能指標等について解説します。 また、フィルタについては簡単な1次フィルタの計算を通し、基本となるその周波数応答(振幅、位相)を復習していきます。

以上